



建築物総合環境計画概要書 新築

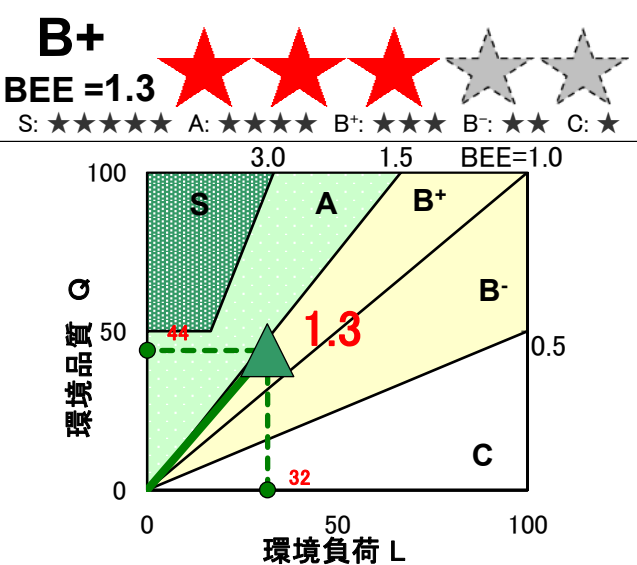
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.2)

1-1 建物概要

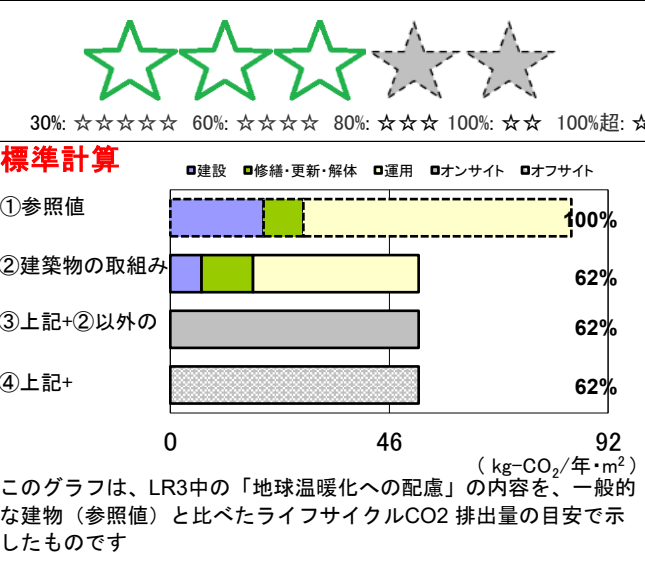
建物名称	(仮称)グランドメゾン谷町九丁目駅前 新築工事		
建設地	中央区谷町9丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	積水ハウス(株)、大阪市高速電気軌道(株)		
設計者	(株)IAO竹田設計、大阪市高速電気軌道(株)		
敷地面積	1,463.89	m ²	
建築面積	933.93	m ²	
延床面積	16,278.34	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上23階、地下1階
完了年(予定)	2028年12月		

1-2 外観

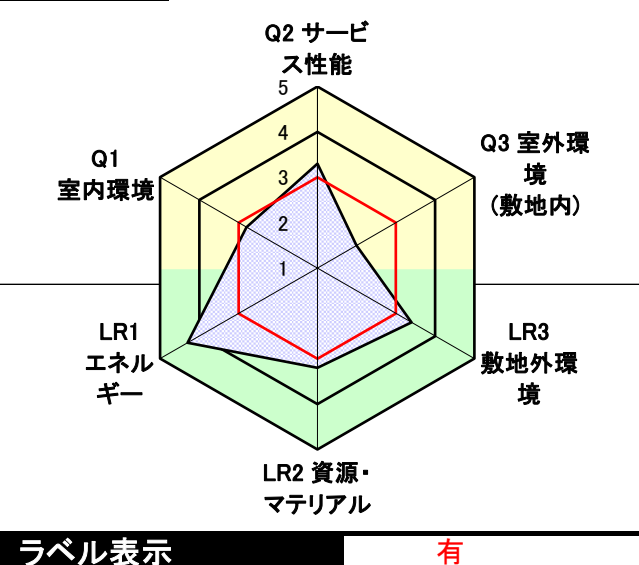
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

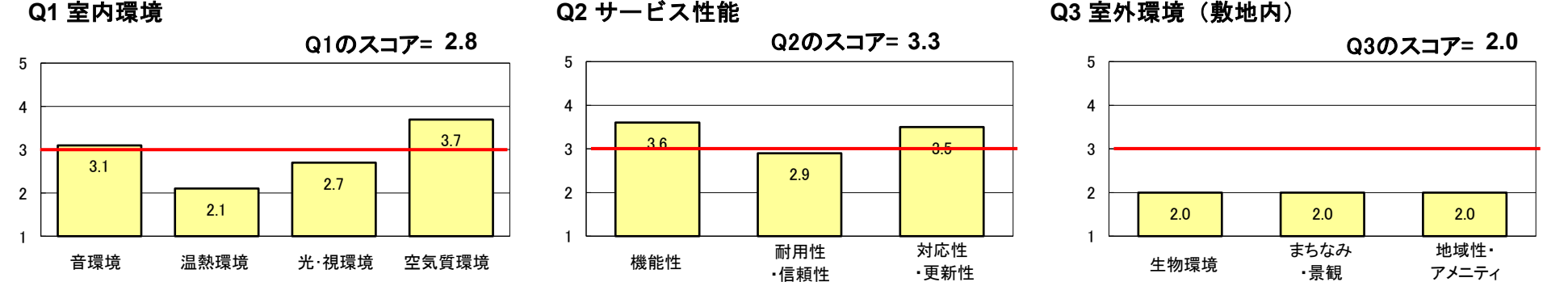


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

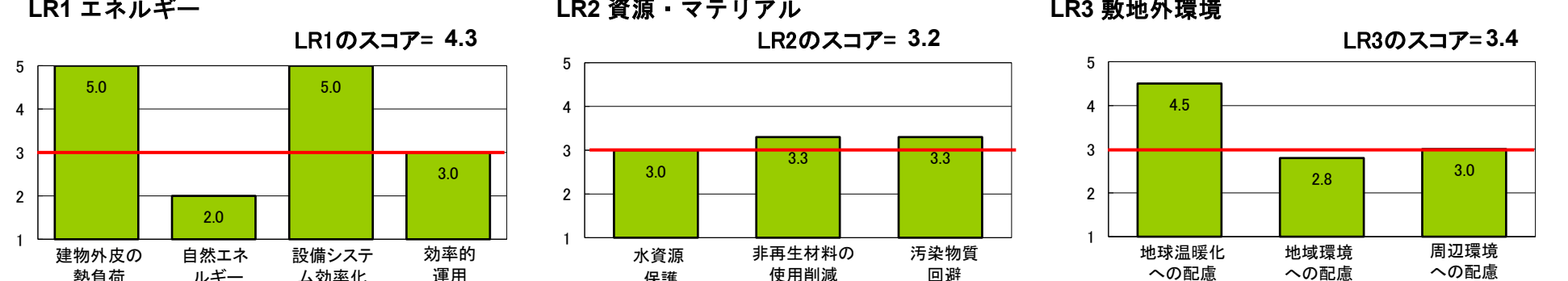


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合	日本住宅性能表示基準「5-1 断熱等性能等級」における等級5、「5-2 一次エネルギー消費量等級」における等級6を満たす計画とし、快適な室内環境を整えた。		その他	特になし。	
Q1 室内環境	ホルムアルデヒドの発散を抑制した F☆☆☆☆建材の採用により、空気質環境の向上を図っている。	Q2 サービス性能	各住戸にGbitクラス（光回線）のブロードバンド設備を整備し、通信環境の向上を図った。	Q3 室外環境（敷地内）	十分な緑化を施すことで敷地内温熱環境を向上させた。
LR1 エネルギー	適切な断熱材の計画とLow-E複層ガラスの採用により高い断熱性能を持たせ、建物外皮の熱負荷抑制に努めている。また、LED照明など省エネルギー性に配慮した設備の採用により、日本住宅性能表示基準「5-2 一次エネルギー消費量等級」における等級6を満たす計画とした。	LR2 資源・マテリアル	ODP及びGWPが低い断熱材を使用し、オゾン層破壊の要因となるフロンガスを回避している。	LR3 敷地外環境	建築躯体の長寿命化への配慮、設備の高効率化によりライフサイクルCO2の発生を抑え、地球温暖化に配慮した計画としている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.3

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.5
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率低減に努めた。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	緑地を確保することにより、地表面温度や地表面近傍の気温等の上昇を抑制することに配慮した。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4を超える水準とし、建物の温度差による熱損失・熱取得の低減に努めた。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	LED照明など高効率な設備を採用し省エネルギーに配慮している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能 住宅部分（品確法等級） 等級4を超える（相当） 非住宅部分[BPI][BPI_m] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.53 住宅部分[BEI] 0.53 非住宅部分[BEI][BEI_m] -